

中学生・高校生が考える 「ふるさと」の未来

新一万円札の顔 渋沢栄一翁生誕の地 深谷で ふるさとの未来を考える



～ ずっと住みたい、
学びたい 深谷ってどんなまちだろう～

深谷市生徒協議会

深谷市の“中学生の想い”をつなぐ
生徒会本部役員の話合い

「中学生である私たちができる、
ずっと住みたい深谷のまちづくり
4箇条」の策定

各学校の実践発表

テーマ：ずっと住みたい深谷
とは、どんな“まち”か。」

➤ 事前にテーマを伝えられ、各学校で
考えを深めてきた生徒たちが iPad
を使って発表。

学級会の議題にしたり、
生徒総会の検討事項にしたり
して、各学校で生徒たちが
このテーマに向き合い、
話し合ってきたことを
発表しました。



グループ協議・発表



【キーワード】

自然 安全・安心

伝統 交流・協力・尊重

地域とのつながり

経済面の発展

「ずっと住みたい深谷とはどんな“まち”か」

※ グループ協議の意見（一部）

- ・ 人と人のふれあいでここがあたりかくなるまち
- ・ 年齢関係なく楽しく過ごせるまち
- ・ お年寄りや若い人が交流をし、支え合えるまち
- ・ 自慢に思えるものがあるまち
- ・ 人の優しさでつながり、市民全員で協力するまち
- ・ 治安がよく自然豊かで経済面でも発展できるまち

全体協議 合意形成

テーマ：今、中学生である私たちができる“ずっと住みたい深谷のまちづくり〇箇条”



私たちは

- 環境を整えます。
- 安全に気をつけて生活します。
- 深谷市の学びを大切にします。
- 人との関わりを深めます。

各学校での
具体的な
実践へ！

埼玉県立深谷高等学校

探究のテーマ

ずっと住み続けたい“まち”深谷って
どんな“まち”だろう？

深谷高校の探究学習で高まる力

- 自分なりの“問い”を立てる力
- 情報を集める力
- 分析し、まとめ、発表する力
- 自分の生き方を考える力
- ふるさとを大切にしたい

深谷高校の提言

「地域コミュニティの活用」、
「イベント」、「SNSでの情報発信」
などをとおして、【深谷駅の活性化】
を目指す！

期待できる効果
「地元経済の活性化」
「深谷の認知度の上昇」

① 問題意識をもつ

～「ふるさと ぶかや・渋沢学」～
探究学習講演会



生徒の
感想

深谷市の概要について、知ることができました。
また、深谷市の特色を深く調べ、理解するためには、自分で興味のあるテーマを設定することや、テーマ等について、他の市町と比較することが大切であることを学びました。

※ 講演会后、地理総合や地学基礎、ぶかや学(学校設定科目)の授業と関連付けて学びを深めました！

② 探究学習 夏季集中講座

～情報を集め、仲間とともに深く考える～

コーディネーターの指導のもとに、
深谷市を見つめ直し、深谷市の強みや
課題点を整理する学習を行いました。
探究テーマについて、**自分たちの提言**
をまとめることができました。



生徒の
感想

「チームワークを発揮する」ためには、個々の思いや
気づきを大切に、発信することが重要であると気付きました。

③ 探究学習の振り返り

～自分の在り方・生き方について考える～

- 意見のまとめ方や、話し合いの仕方などを理解することができました。物事について深掘りして考えることの大切さがわかりました。
- 私のふるさとである深谷市には私の知らない魅力があり、深く知ることができました。深谷市のことをもっと知りたいと思いました。
- 探究学習で学んだ解決にむけての考え方は、とても勉強になったので、日常でも活かしていきたいです。

生徒の
振り返り

「商品開発の学び」をとおして目指すこと

- 地域経済を盛り上げる(地域に貢献)
- 自身も地域社会を構成する一員であることを自覚(社会参画)
- 実際の経済活動に触れ、地域の産業を支える人材を育成

埼玉県立深谷商業高等学校

目指せ、ふるさと深谷の活性化！

～ 地元企業とコラボし商品開発 ～

平成30年度 「ふっかちゃんの初恋」



「浜岡屋」様
のご協力により

令和元年度 「渋沢栄一翁が愛した オートミルククッキー」



「西倉西間堂」様
のご協力により

令和4年度 「ふっかちゃんの ふわふわほっぺ」

「Pummy」様のご協力により



令和5年度



今年度は5つの
チームが、協力企業
を見つけて商品開
発を行っています。
開発期限は3学期
です。
ご期待ください！



深谷商業高生の振り返り

- それぞれの材料の原価率から販売額を決めたり、どの世代にも喜んでいただけるように工夫したり、さまざま考え試行錯誤し、「お店のため、お客さんのために」と考え、意欲的に取り組みました。
- 商品開発は、ただ自分が作りたい商品を作るだけでなく、世の中が何を求めているか、何を必要としているかをリサーチすることが大切だとわかりました。
- チームワークを発揮するためには、情報を共有し、コミュニケーションをとり、自分から動くことが大切であると学びました。これから社会の一員として生きていくうえで、大切なことだと思いました。

